

# 交通事故のない 幸せな社会に



近年、全国的に社会問題になっている高齢ドライバーによる交通事故。後悔しても時間は戻りません。安全で元気に暮らし続けるために何ができるのか、改めて考えてみませんか。

☎生活安心課 ☎(632) 2264

## 高齢ドライバーは年々増加 安全運転を考えよう

高齢化の進展に伴い、高齢ドライバーが増加している中、皆さんが安全で元気に暮らしていくためには、ご家族と安全運転などについて一緒に考え、話し合うことが大切です。

## 安全運転のためのポイント

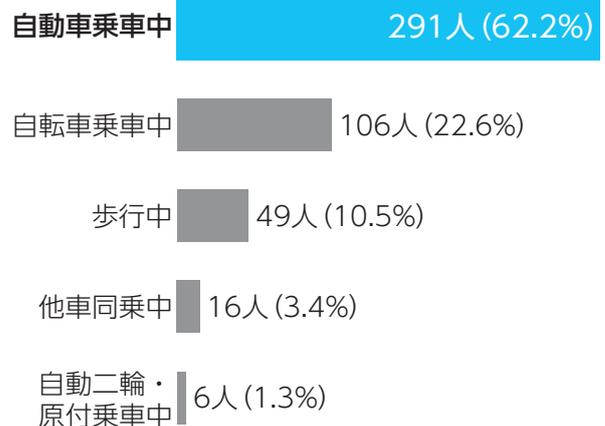
- 1**一時停止ではしっかり停止  
▼必ず一旦停止し、徐行しながら確認しましょう。
- 2**出会い頭に要注意  
▼信号機のない交差点は特に注意しましょう。
- 3**右折は急がず慎重に  
▼陰から出てくるバイクなどにも注意しましょう。
- 4**危険発見の妨げになる「考え事」をしない  
▼考え事や脇見運転は「発見の遅れ」につながります。
- 5**加齢による身体機能の変化に注意  
▼意識的に目や頭を動かしてしっかり確認しましょう。



## 本市の高齢者の交通事故発生件数と 事故全体に占める割合

	高齢者の交通事故発生件数	事故全体に占める割合
令和元年	505件	34.7%
令和2年	474件	35.2%
令和3年	477件	38.0%
令和4年	438件	36.3%
令和5年	409件	37.7%

## 本市の高齢者の 交通事故発生状況(状態別) (令和5年、計468人)



(資料提供 県警察本部)

# 今からできる4つのアクション

## 1 自分の状態を確認してみる

### ■身体機能測定器の体験会

身体機能測定器を使って自分の反応速度を測定します。身体機能の現状を確認してみましょう。



▼日時 8月20日(火)・21日(水)、午前9時～午後4時(所要時間10分程度)。

▼会場 生活安心課(市役所2階)。

▼対象 高齢ドライバーなど。運転免許のない高齢者も可。

## 3 安全運転サポート車に乗り換える

### ■サポカーS ④1024958

「サポカーS」は、セーフティ・サポートカーSの略。衝突被害軽減(自動)ブレーキや、ペダル踏み間違い時急発進抑制装置などが搭載された、交通事故防止に効果が見込まれる車です。車の買い替えの際は、サポカーSを検討してみてください。



## 2 公共交通を使って外出する

### ■地域内交通・バス・電車 ④1004277

高齢者外出支援事業として、交通系ICカード「totra」へのバスや地域内交通、ライトラインの乗車運賃として利用できる福祉ポイントの付与、地域内交通で利用できる回数乗車券の交付などを行っています。



④高齢者外出支援事業=高齢福祉課☎(632)2367、地域内交通=交通政策課☎(632)2133

## 4 免許証を返納する

### ■運転免許証の自主返納制度 ④1003487

運転免許証を返納した人は、手数料1,100円で「運転経歴証明書」を申請でき、身分証明書として使用できます。



④運転免許センター☎0289(76)0110または各警察署

## 運転免許証自主返納サポート事業

④1003487

④県暮らし安全安心課☎(623)2185

### ■運転経歴証明書を提示して、お得に過ごしてみませんか

県では、高齢者が運転免許証を返納しやすい環境づくりを推進するため、「運転免許証自主返納サポート事業」を実施しています。

65歳以上の方が運転経歴証明書(上の記事を参照)を提示すると、協賛店舗(企業・事業所・店舗など)などでさまざまな特典・サービスを受けることができます。

### ■高齢ドライバーの運転免許証の自主返納を応援する事業者を募集しています

「運転免許証自主返納サポート事業」に賛同

いただける企業・事業所・店舗などを募集します。制度について県URLの実施要綱(市URLからも閲覧可)で確認の上、登録申請書に必要事項を書き、お申し込みください。

登録いただいた事業者は、運転経歴証明書を提示した65歳以上の人に特典・サービスの提供をお願いします。特典・サービスは事業所が自由に決めることができます。なお、特典・サービスの提供に係る費用は、事業者の負担になります。

詳しくは、県URLをご覧になるか、県暮らし安全安心課へ。



▲県URL

## 交通安全教室を開催しませんか

④1023970

本市では、市民一人ひとりの交通安全意識を高め、交通事故を減少させるため、各世代に応じた交通安全教室(出前講座)を行っています。交通事故に遭わず、安全で元気に過ごせるよう、自治会やサークルなど、皆さんで交通安全教室を開催しませんか。

高齢者を対象とした教室(寸劇、映画、自身

の反応速度を測定できる身体機能測定器を活用した体験型教室)もあります。

詳しくは、市URLをご覧になるか、生活安心課へ。

また、地域イベントにおける身体機能測定器や自転車シミュレーター体験会の出展依頼も受け付けています。